

# I まちづくり分野

## 柱1 快適な生活環境の維持【環境保全】

自然と調和した環境負荷の少ない生活環境が保全され、快適な生活を送っている

## 柱2 限られた資源の活用【ごみ減量・処理】

ごみ減量やりサイクルを取り入れた生活環境が実現し、市民が安心して暮らしている

## 柱3 にぎわいあるまちづくりの推進【市街地整備】

秩序ある都市計画により、美しくにぎわいのあるまちで生活している

## 柱4 生活にゆとりとうるおいを生む公園緑地推進【公園緑地】

公園等が整備され、ゆとりとうるおいのある生活を送っている

## 柱5 生活を支える道路の整備と維持管理【道路】

道路が整備され、人や車が安全・快適に通行している

## 柱6 安心して住み続けられる住環境の確保【住環境】

住環境が整備され、安心・安全な生活環境が確保されている

## 柱7 浸水被害のないまちづくりの推進【治水】

河川等が整備され浸水被害に遭うことなく、安心して暮らしている

## 柱8 公共下水道の普及促進【下水道】

下水道が整備され、衛生的で快適な生活を送っている

## 柱9 安全な水の安定供給【上水道】

健全な経営と水道施設の整備により、安全な水道水が安定的に供給され、市民は安心して利用している


# まちづくり評価シート


<b>I</b>	<b>まちづくり分野</b>	<b>R6担当部・課</b>
<b>柱1</b>	<b>快適な生活環境の維持 － 環境保全 －</b>	経済環境部 環境課

## 1、まちづくり（成果目標）の達成状況

### 全体目標


自然と調和した環境負荷の少ない生活環境が保全され、快適な生活を送っている







<b>指標名</b>	日ごろから、省エネルギーや再生可能エネルギーの導入などにより、環境に配慮して生活している市民の割合						
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>R5</b>	<b>実績値の分析</b>			
目標値	－	%	57.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から7.1%減少し30.7%となった。 新型コロナウイルス感染症拡大により、市民の意識の高揚を図るための環境啓発活動が制限され、十分な周知を図ることができなかった結果と考えられる。			
実績値	37.8		30.7				
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	53.9 				

<b>指標名</b>	水質汚濁・騒音・悪臭など公害のない快適な環境で生活していると感じる市民の割合						
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>R5</b>	<b>実績値の分析</b>			
目標値	－	%	60.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から0.3%増加し57.9%となった。 持続可能で快適な生活環境を保全するため、公害問題が発生したときの問題解決にあたり、迅速かつ適切な対応を行った結果と考えられる。			
実績値	57.6		57.9				
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	96.5 				

### 個別目標 ①

環境保全の意識が高まり、環境負荷の少ない生活・活動を営んでいる

<b>指標名</b>	環境保全活動を行っている市民の割合							
	<b>H29 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
目標値	－	%	－	－	－	－	－	52.0
実績値	47.2		－	－	－	－	－	41.7
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	－	－	－	－	－	80.2 

<b>指標名</b>	市民1人当たりの二酸化炭素排出量							
	<b>H27 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
目標値	－	t-co2/人・年	5.40	5.30	5.19	5.19	4.99	4.89
実績値	5.70		5.10	4.90	4.80	4.50	4.30	4.30
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	105.9 	108.2 	108.1 	115.3 	116.0 	113.7 

個別目標 ②

良好な生活環境が創出され、公害・苦情の少ない快適な生活を送っている

指標名	公害苦情件数							
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	件	311	286	261	221	202	182
実績値	361		371	453	375	304	269	429
達成率 (達成状況)		%	83.8 	63.1 	69.6 	72.7 	75.1 	42.4 

指標名	河川水質に係るBOD（生物化学的酸素要求量）の環境基準の達成割合							
-----	----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	50.0	50.0	57.1	60.7	62.5	64.3
実績値	50.0		71.4	35.7	35.7	35.7	92.9	78.6
達成率 (達成状況)		%	142.8 	71.4 	62.5 	58.8 	148.6 	122.2 

指標名	大気中の窒素酸化物の量							
-----	-------------	--	--	--	--	--	--	--

	H27 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	ppm	→	→	→	→	→	→
実績値	0.021		0.020	0.020	0.018	0.017	0.015	0.015
達成率 (達成状況)		%	105.0 	105.0 	116.7 	123.5 	140.0 	140.0 

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
温暖化防止事業	住宅用ゼロカーボン推進設備や省エネ家電を設置しようとする市民に、費用の一部を補助することにより、再生可能エネルギー及び省エネルギーの普及促進を図った。
環境公害対策事業	公害被害者からの通報等により、現地調査を行い公害の実態を把握するとともに、公害発生源に実態を認識させ、公害防止策を講じさせた。

## 2、市民協働の推進状況

### 市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
環境基本計画推進事業	市の環境施策に対する成果の報告及び今後の環境施策について審議し、環境基本計画の推進を図った。
環境教育事業	自然の生態系を観察し、自然と人の共生を図るため、生態系の保全について学習するための環境学習会の実施や保育園・学校等に環境学習アドバイザーの派遣を行った。

## 3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<b>クリーンエネルギー導入の促進</b> ・平成16年度から住宅用太陽光発電システムなどの設置費補助金制度を開始した。 (H16開始時：11件→R5実績：177件)
今後の課題 (問題点)	<b>環境保全活動を行っている市民の割合</b> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、環境団体などによる環境学習やイベント等の自粛が続いたことで、環境保全活動を行う機会が減少した。また、環境保全活動を実施している市民団体の一部では、会員の高齢化、次世代の担い手の不足等の事情により、活動の縮小や休止に至ることがある。
今後の方向性 (改善点)	<b>「江南市ゼロカーボンシティ宣言」の周知</b> ・環境保全活動の取り組みを広げるため、令和5年2月に表明した「江南市ゼロカーボンシティ宣言」を広く周知することで、環境に対する市民意識の向上を図る。

# まちづくり評価シート

<b>I</b>	<b>まちづくり分野</b>	<b>R6担当部・課</b>
<b>柱2</b>	<b>限られた資源の活用</b> － ごみ減量・処理 －	経済環境部 環境課

## 1、まちづくり（成果目標）の達成状況

<b>全体目標</b>	<b>ごみ減量やリサイクルを取り入れた生活環境が実現し、市民が安心して暮らしている</b>
-------------	---

<b>指標名</b>	ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる市民の割合
------------	--------------------------

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析
目標値	－	%	65.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から7.4%減少し53.3%となった。 高齢化の進展及び共働き世帯の増加により、ごみの分別排出の負担感が大きくなってきていることが考えられる。
実績値	60.7		53.3	
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	82.0 	

<b>個別目標 ①</b>	<b>リサイクルが進み、市民が出す可燃ごみ量が減っている</b>
---------------	----------------------------------

<b>指標名</b>	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量
------------	----------------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	g	394	394	393	393	392	392
実績値	395		390	393	394	390	391	377
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	101.0 	100.3 	100.0 	100.8 	100.3 	104.0 

<b>指標名</b>	1事業所1年当たりの事業系可燃ごみ排出量
------------	----------------------

	H27 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	t	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4
実績値	7.6		6.7	6.8	6.2	6.0	5.7	5.5
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	110.4 	108.8 	119.4 	125.0 	129.8 	134.5 







<b>指標名</b>	リサイクル率
------------	--------

	H27 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	27.0	27.0	27.0	27.0	27.0	25.2
実績値	27.0		25.5	25.4	25.2	24.2	24.0	23.9
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	94.4 	94.1 	93.3 	89.6 	88.9 	94.8 


**個別目標 ②**

**ごみ、し尿、火葬が適正に処理され、市民の生活環境が保全されている**

<b>指標名</b>	特定家庭用機器などの不法投棄台数
------------	------------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	台	10	10	10	10	10	10
実績値	10		13	39	21	36	28	38
達成率 (達成状況)		%	76.9 	25.6 	47.6 	27.8 	35.7 	26.3 

<b>指標名</b>	ごみ・し尿を速やかに収集、処理することで、衛生的に暮らしていると感じる市民の割合
------------	--

	H29 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	－	－	－	－	－	88.0
実績値	84.8		－	－	－	－	－	82.0
達成率 (達成状況)		%	－	－	－	－	－	93.2 

**主な事務事業の取り組み**

事務事業	取り組み状況
ごみ減量対策・ごみ減量作戦「57（コウナン）運動」事業	「ごみ減量57（コウナン）運動」による市民のごみ減量に対する意識の向上や、フードドライブによる食品ロス削減を推進するなどごみ減量の啓発を実施した。
可燃ごみ収集運搬事業	各地域の可燃ごみ置場に対してカラス除けネットを無償貸与し、家庭から排出される可燃ごみを週2回収集した。
分別ごみ収集運搬事業	立ち当番の負担を軽減するため、資源ごみ収集体制の見直しや資源ごみ分別のスリム化を実施した。
★ リサイクルステーション運営事業	布袋駅北側鉄道高架下に常設の南部リサイクルステーションを設置し、資源ごみ排出の更なる利便性向上を図った。
★ ふれあい収集事業	月2回の資源ごみ収集日に高齢者などのごみ出し困難世帯を対象に、資源ごみの戸別収集（収集日数240日）を実施した。
★ 尾張北部環境組合関係事業	尾張北部環境組合と事務連絡調整、各会議等を行い、2市2町で連携して新ごみ処理施設建設事業を円滑に進められるよう負担金を交付した。

（戦略プロジェクト（市長の戦略政策に関連する事務事業）には★マークを記しています。（以降同様））

**2、市民協働の推進状況**

**市民協働事業の取り組み**

事務事業	取り組み状況
ごみ減量対策・ごみ減量作戦「57（コウナン）運動」事業	各区長・町総代への廃棄物減量等推進員の任命やボランティア分別指導員養成講座の開催により、引き続きごみ減量の啓発を実施するとともに、ごみ分別の推進を図った。

### 3、まちづくり評価の結果

<p><b>得られた成果 (優良点)</b></p>	<p><b>ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる市民の割合、1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量、1事業所1年当たりの事業系可燃ごみ排出量</b>          ・地区懇談会、ボランティア分別指導員養成講座、事業所へのチラシ配布などのごみ減量啓発活動を実施し、排出量の目標を達成した。</p> <p><b>資源ごみリサイクルステーションの開場日数（1週間あたり）</b>          ・すべての曜日で資源ごみの受入を実施した。また、布袋駅北側鉄道高架下へ新たな資源ごみ回収拠点として南部リサイクルステーションを整備した。</p>
<p><b>今後の課題 (問題点)</b></p>	<p><b>最終処分量、特定家庭用機器の不法投棄台数、ごみ・し尿を速やかに収集、処理することで、衛生的に暮らしていると感じる市民の割合</b>          ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、啓発の場が減少したことに加え、高齢化の進展や共働き世帯の増加により、ごみの分別排出の負担感が大きくなっていることが考えられるため、啓発方法の在り方の見直しとごみ出しの利便性を向上させる取り組みを進める必要がある。</p>
<p><b>今後の方向性 (改善点)</b></p>	<p><b>ごみの発生（排出）抑制と再利用の取り組みの促進</b>          ・食品ロスの削減に取り組むため、フードドライブを実施するとともに、プラスチック資源の有効利用を目指した分別区分と収集体制の見直しを行う。</p> <p><b>新ごみ処理施設建設事業の推進</b>          ・事業主体である尾張北部環境組合と連携し、安心・安全なごみ処理施設の実現に取り組む。</p>

# まちづくり評価シート

<b>I</b>	<b>まちづくり分野</b>	<b>R6担当部・課</b>
<b>柱3</b>	<b>にぎわいあるまちづくりの推進</b> <b>－ 市街地整備 －</b>	都市整備部 都市計画課 都市整備課

## 1、まちづくり（成果目標）の達成状況

<b>全体目標</b>	<b>秩序ある都市計画により、美しくにぎわいのあるまちで生活している</b>
-------------	--

<b>指標名</b>	秩序ある、美しいまちなみが形成されていると感じる市民の割合							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>R5</b>	<b>実績値の分析</b>				
<b>目標値</b>	－	%	33.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から4.0%増加し26.0%となった。秩序あるまちなみの形成と持続可能な都市づくりを推進するため、都市計画マスタープランや立地適正化計画に基づき、布袋駅周辺において鉄道高架及び関連する都市基盤整備を進めたことにより一定の成果が得られたものの目標を達成することはできなかった。				
<b>実績値</b>	22.0		26.0					
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	78.8 ☁					

<b>個別目標 ①</b>	<b>魅力的で快適な市街地が整備され、多くの市民でにぎわっている</b>
---------------	--------------------------------------

≪R6担当課≫都市整備課

<b>指標名</b>	駅前や市街地が整備され、人々が集いにぎわっていると感じる市民の割合							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	%	－	－	－	－	－	20.0
<b>実績値</b>	11.3		－	－	－	－	－	24.2
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	－	－	－	－	－	121.0 ☀

≪R6担当課≫都市整備課

<b>指標名</b>	江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	人	35,900	36,000	36,100	36,200	36,300	36,400
<b>実績値</b>	35,700		36,037	35,757	28,277	29,547	31,471	33,320
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	100.4 ☀	99.3 ☀	78.3 ☁	81.6 ☁	86.7 ☁	91.5 ☀



指標名		布袋南部土地区画整理事業の進捗率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	96.7	97.0	96.7	96.8	99.1	98.8
実績値	96.5		96.6	96.6	96.0	96.8	98.4	99.2
達成率 (達成状況)		%	99.9 ☀	99.6 ☀	99.3 ☀	100.0 ☀	99.3 ☀	100.4 ☀

個別目標 ② 市民の足が確保できている

指標名		誰もが公共交通により市内の必要な場所に行くことができ、便利に暮らしていると感じる市民の割合						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	—	—	—	—	—	22.0
実績値	16.9		—	—	—	—	—	20.1
達成率 (達成状況)		%	—	—	—	—	—	91.4 ☀

指標名		公共交通に関する評価の回数 *						
	(基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	回	1	1	1	1	1	1
実績値	—		1	1	1	1	1	1
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀

(\*は基本計画に掲載していない指標(以降同様))

個別目標 ③ 適正な都市計画により、秩序があり美しく、快適なまちづくりが行われている

指標名		市街化区域の面積 *						
	R1 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	ha	—	—	736.6	736.6	736.6	736.6
実績値	736.6		—	—	736.6	736.6	736.6	736.6
達成率 (達成状況)		%	—	—	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀

指標名		都市計画道路の整備率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	67.8	68.2	68.2	68.5	69.1	69.1
実績値	67.5		67.8	67.8	68.0	68.0	68.8	69.5
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	99.4 ☀	99.7 ☀	99.3 ☀	99.6 ☀	100.6 ☀

### 主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
★ 布袋駅東複合公共施設整備（用地取得）事業	江南市布袋駅東複合公共施設の整備に必要な用地を確保した。
★ 交通結節点整備事業（布袋駅東地区）	布袋駅東駅前広場に雨水貯留施設を整備するとともに、市道東部第280号線の整備に必要な用地の確保を進めた。
布袋地区まちづくり支援事業	まちづくり団体（布袋地区鉄道高架・まちづくり協議会）の活動支援を行った。
★ 布袋駅付近鉄道高架化整備事業	布袋駅付近を鉄道高架化し、駅前広場など周辺を整備した。 布袋駅構内中層階から犬山方面のホームへ上がる箇所にエスカレーターを設置した。
布袋南部土地区画整理事業	布袋駅付近鉄道高架化に伴って併せて区画道路を整備するとともに、換地処分に向け換地計画を策定した。
いこまいCAR運行事業	利便性向上のため、令和元年10月より立ち寄り制度開始、令和2年10月より予約受付時間の延長、令和6年4月より迎車回送料金を利用者負担から市負担に変更を行った。
バス関連事業	バスの利用促進を図るため、令和3年より高齢者教室においてバスを含む公共交通のPRを行った。
都市計画基本図整備事業	令和4年度に都市計画基本図を作成し、整備し、活用している。
★ 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定事業	江南市の今後のまちづくりの方針と、コンパクトシティを推進するための施策を示す都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を整備し活用した。
★ 都市計画道路整備事業（江南通線）	古知野町本郷交差点付近の延長約100m区間について整備に必要な用地を確保し、整備を完了した。
街路整備促進事業	街路の整備が促進されるよう国、県等の関係機関に対し要望を行った。

## 2、市民協働の推進状況

### 市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
布袋地区まちづくり支援事業	まちづくり団体の会合において、都市基盤整備に関する情報を提供し地域の意見等を聴取することにより各種事業実施の参考とした。

### 3、まちづくり評価の結果

<p><b>得られた成果 (優良点)</b></p>	<p><b>居住誘導区域内の面積</b>          ・都市計画マスタープラン及び立地適正化計画に基づき集約型都市構造の推進を図ったことで居住誘導区域の面積を維持した。          (H28 : 655ha→R5 : 657ha)</p> <p><b>駅前や市街地が整備され、人々が集い賑わっていると感じる市民の割合の増加</b>          ・布袋南部土地区画整理事業や布袋駅付近鉄道高架化整備事業にあわせて道路及び駅前広場等の都市基盤整備を進めたことにより、人々が集い賑わっていると感じる市民が増加。          (H28 : 11.3%→R5 : 24.2%)</p> <p><b>都市計画道路の整備率の達成</b>          ・都市計画道路の整備等が進んだことにより目標値を上回った。          (目標値 : 69.1%→実績値 : 69.5%)</p>
<p><b>今後の課題 (問題点)</b></p>	<p><b>江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数の減少</b>          ・リモートワークの普及等により、江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数が減少している。          (H28 : 35,700人→R5 : 33,320人)</p> <p><b>市民の足の確保</b>          ・高齢化の進展、免許返納者の増加等により、公共交通に対する市民の要望が多様化したことで、市民満足度が目標値を下回った。          (目標値 : 22.0%→実績値20.1%)</p>
<p><b>今後の方向性 (改善点)</b></p>	<p><b>中心拠点の基盤整備</b>          ・駅周辺の都市基盤を整備し利便性を向上することにより、江南駅・布袋駅の乗降客数の増加を目指す。</p> <p><b>公共交通の利便性向上</b>          ・路線バス及びびいこまいCARの利便性の向上を図ることで、公共交通に対する市民意識の向上を図る。</p> <p><b>新たな公共交通機関の導入</b>          ・交通空白地域の解消と路線バスやタクシーの運転士不足に対処するため、新たな公共交通機関の導入に向けて検討を進める。</p>

# まちづくり評価シート

<b>I</b>	<b>まちづくり分野</b>	<b>R6担当部・課</b>
<b>柱4</b>	<b>生活にゆとりとるおいを生む公園緑地推進</b> <b>－ 公園緑地 －</b>	都市整備部 都市計画課

## 1、まちづくり（成果目標）の達成状況

**全体目標** 公園等が整備され、ゆとりとるおいのある生活を送っている

<b>指標名</b>	公園等が整備され、ゆとりとるおいのある生活を送っていると感じる市民の割合						
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>R5</b>	<b>実績値の分析</b>			
<b>目標値</b>	－	%	37.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から5.5%減少し27.9%となった。 市民1人当たりの都市公園等面積は増加しているが全国平均と比べて低い水準であり、人口密度の高い市街地において公園面積が不足している状況や、新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控えたことによる影響が考えられる。			
<b>実績値</b>	33.4		27.9				
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	75.4 ☁️				

**個別目標 ①** 都市公園等が整備され、気軽に利用できる公園が身近にあると感じている

<b>指標名</b>	市民1人当たりの都市公園面積							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	㎡	3.9	3.9	4.0	4.0	5.0	5.0
<b>実績値</b>	3.9		3.9	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	100.0 ☀️	102.6 ☀️	100.0 ☀️	100.0 ☀️	100.0 ☀️	100.0 ☀️

**個別目標 ②** 都市緑化が推進され、ゆとりとるおいのある生活を送っている

<b>指標名</b>	花いっぱい運動実施箇所数							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	箇所	33	33	33	33	34	35
<b>実績値</b>	33		32	33	29	35	37	36
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	97.0 ☀️	100.0 ☀️	87.9 ☁️	106.1 ☀️	108.8 ☀️	102.9 ☀️

個別目標 ③

地域で維持管理される公園・緑地等が増え、適正に利用されている

指標名	地域で管理されている公園緑地等の数							
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	箇所	43	43	43	43	44	45
実績値	43		44	43	43	43	43	43
達成率 (達成状況)		%	102.3 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	97.7 ☀	95.6 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
公園等整備事業	令和元年度に最勝寺跡公園を整備、供用開始したほか、令和5年度に1号公園（布袋下山公園）と久昌寺公園（久昌寺跡公園）の整備工事を行った。
木曽川上流域整備促進事業	要望活動を継続して行っていたフラワーパーク江南のⅡ期エリア（ふるさとの森）が令和4年度に開園された。
緑化推進事業	花いっぱい運動や花いっぱいコンクール、シンボルツリーの配付を通じて緑化を推進した。
公園等維持管理事業	安心・安全に利用できるように遊具点検を行い、不良個所の適切な対応に努めた。

2、市民協働の推進状況

市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
緑化推進事業	花苗と必要に応じて培養土や肥料を地元区に配付することで、花いっぱい運動を推進した。
公園等維持管理事業	公園、児童遊園など地域と協力し維持管理に努めた。

3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<b>市民1人当たりの都市公園面積</b> ・令和2年に最勝寺跡公園を供用開始、令和4年にフラワーパーク江南Ⅱ期地区（ふるさとの森）が開園。 (H28 : 3.9㎡→R5 : 5.0㎡)
今後の課題 (問題点)	<b>地域で管理されている公園緑地の数</b> ・高齢化など地域の事情により、地域の方々による維持管理が困難になりつつある。 (H28 : 43箇所→R5 : 43箇所)
今後の方向性 (改善点)	<b>都市公園等の整備推進</b> ・多種多様な公園施設は、設置から年数が経過しているものが多く老朽化が進んでいるため、計画的な改修・更新を検討し、地域の方々为爱着をもてる公園整備を進める。

# まちづくり評価シート

<b>I</b>	<b>まちづくり分野</b>	<b>R6担当部・課</b>
<b>柱5</b>	<b>生活を支える道路の整備と維持管理 － 道路 －</b>	都市整備部 土木課

## 1、まちづくり（成果目標）の達成状況

<b>全体目標</b>	<b>道路が整備され、人や車が安全・快適に通行している</b>
-------------	---------------------------------

<b>指標名</b>	道路が整備され、人や車が安全に通行していると感じる市民の割合
------------	--------------------------------

	H28 (基準値)	単位	R5	実績値の分析 令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から2.3%増加し30.0%となった。地元からの要望等に対して、生活道路を中心に対応することが出来たが、幹線道路においては、予算の都合上、舗装の劣化が進行していく速さに対応できていないことなどが目標値を下回った要因と考えられる。
目標値	－	%	42.0	
実績値	27.7		30.0	
達成率 (達成状況)		%	71.4 	

<b>個別目標 ①</b>	<b>道路等の財産が適切に管理され、快適に利用している</b>
---------------	---------------------------------

<b>指標名</b>	道路占用料等の収納率
------------	------------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	99.9		99.9	99.9	99.9	99.9	100.0	100.0
達成率 (達成状況)		%	99.9 	99.9 	99.9 	99.9 	100.0 	100.0 

<b>個別目標 ②</b>	<b>道路施設が整備され、円滑な通行が確保されている</b>
---------------	--------------------------------

<b>指標名</b>	側溝整備率
------------	-------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	67.6	67.8	68.0	68.2	68.4	68.6
実績値	67.1		67.6	68.0	68.2	68.3	68.5	68.6
達成率 (達成状況)		%	100.0 	100.3 	100.3 	100.1 	100.1 	100.0 

<b>指標名</b>	舗装整備率
------------	-------

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	－	%	92.8	92.9	92.9	93.0	93.0	93.1
実績値	92.7		93.6	94.2	94.3	94.4	94.6	94.8
達成率 (達成状況)		%	100.9 	101.4 	101.5 	101.5 	101.7 	101.8 

### 主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
道路台帳整備事業	毎年、業務委託による道路台帳の加除を適切に行った。
道路・河川占用・公共用物使用許可事業	申請書の内容について、基準に照らし合わせ適切に審査を行った。道路占用に関しては、道路占有者の情報共有を目的とする連絡調整会議を開催した。
道路施設長寿命化事業	道路施設を点検・診断し、計画的・効率的な維持管理を実施した。
道路側溝・舗装等整備事業	地元からの要望等をもとに、道路側溝・舗装等を整備した。

## 2、市民協働の推進状況

### 市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
道路維持管理事業	市民などが道路の清掃に参加することで愛着をもち、道路が良好な環境に保たれている。

## 3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p><b>道路占用料などの収納率の上昇</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切に督促を行うことにより、道路占用料などの収納率が上昇した。 (H28 : 99.9%→R5 : 100.0%)</li> </ul> <p><b>道路整備の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元からの要望をもとにした道路側溝・舗装などの工事により、側溝整備率、舗装整備率が増加した。 (側溝整備率 H28 : 67.1%→R5 : 68.6%、舗装整備率 H28 : 92.7%→R5 : 94.8%)</li> </ul>
今後の課題 (問題点)	<p><b>幹線道路の適切な維持管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通量の多い幹線道路における舗装について劣化の進行が顕著になってきており、限られた予算の中で、効率的な維持管理が求められている。</li> </ul>
今後の方向性 (改善点)	<p><b>道路施設の計画的な維持管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路施設の定期点検により、劣化や異常を早期に発見し、計画的に修繕を実施することにより、市民満足度の向上を図る。</li> </ul>

# まちづくり評価シート

<b>I</b>	<b>まちづくり分野</b>	<b>R6担当部・課</b>
<b>柱6</b>	<b>安心して住み続けられる住環境の確保 － 住環境 －</b>	都市整備部 建築課

## 1、まちづくり（成果目標）の達成状況

### 全体目標

住環境が整備され、安心・安全な生活環境が確保されている

<b>指標名</b>	住環境が整備され、安心・安全な生活環境が確保されていると感じる市民の割合							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>R5</b>	<b>実績値の分析</b>				
<b>目標値</b>	－	%	57.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から14.5%減少し39.5%となった。 近年の大雨災害の影響や南海トラフ地震発生への不安、また、少子高齢化・人口減少の急速な進展に伴う老朽化した空家等の増加など、様々な要因により住環境への影響が懸念されることによるものと考えられる。				
<b>実績値</b>	54.0		39.5					
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	69.3 					

### 個別目標 ①

住環境に関する民間組織と行政との協働による取り組みは、安心・安全への住民意識を高揚させている

<b>指標名</b>	民間での建築確認割合							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	%	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0
<b>実績値</b>	99.0		99.4	99.5	97.6	99.0	99.0	99.0
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	100.4 	100.5 	98.6 	100.0 	100.0 	100.0 

### 指標名

耐震診断の診断実施済棟数

	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	棟	2,700	2,800	2,900	3,000	3,250	3,500
<b>実績値</b>	2,580		2,648	2,681	2,704	2,754	2,804	2,852
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	98.1 	95.8 	93.2 	91.8 	86.3 	81.5 

### 個別目標 ②

住民による施設運営への参加により適切に整備・維持管理された市営住宅が供給され、安心・安全な生活環境が確保されている

<b>指標名</b>	市営住宅の入居割合							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
<b>実績値</b>	100.0		100.0	100.0	100.0	99.3	99.3	99.3
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	100.0 	100.0 	100.0 	99.3 	99.3 	99.3 



## 主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
建築確認審査等事業	建築基準法に基づく違反建築物の指導、長期優良住宅建築等計画認定業務、民間指定確認検査機関からの報告書を受理し、情報共有等を行った。
民間木造住宅耐震診断事業	昭和56年5月以前に工事着手した旧耐震基準の民間木造住宅に対し、無料で耐震診断を行った。広報こうなん、あんしん・安全ねっとメール等にて耐震診断事業について周知した。
民間木造住宅耐震補強事業	耐震診断の結果、一定の基準を満たさないと診断された木造住宅の耐震改修工事費等に対し、補助金の交付を行った。ダイレクトメールにより、補助制度等を周知した。
耐震改修促進計画事業	耐震化の進捗状況を確認するとともに、県計画に基づき必要な見直しを行い、令和4年3月に耐震改修促進計画の改訂を行った。
★ 空家等対策推進事業	江南市空家等対策計画に基づき、空き家の発生の予防・抑制、適切な管理などに関する取り組みを行った。
開発行為指導事業	都市計画法等に基づき、適切に開発・建築許可業務を行った。マンション管理の適正化の推進を図るため、令和5年10月に江南市マンション管理適正化推進計画を策定した。
市営住宅維持運営事業	市営住宅設備の保守点検や維持管理及び各種必要な修繕を行った。
市営住宅長寿命化事業	公営住宅等長寿命化計画に基づき外壁等改修工事を行った。
市有建築物建設・改修・修繕等の設計及び工事の監督業務	江南市公共工事の施行に関する事務取扱要綱に基づき、市有建築物の設計・監督業務を行った。

## 2、市民協働の推進状況

### 市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
耐震改修促進計画事業	地域の自主防災活動の中心となる自主防災リーダーにより、江南市が実施する木造住宅の無料耐震診断や耐震改修費補助金等について、市民への周知を行った。
空家等対策推進事業	公益社団法人愛知県宅建物取引業協会を始めとした4団体と協定を締結し、官民が連携・協力して空家等対策の推進に取り組んだ。
市営住宅維持運営事業	施設維持管理（共用部分の清掃、低木の剪定・消毒、草刈り）を自治会でを行った。自治会等で市営住宅の共同生活における注意事項を周知した。

## 3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p><b>民間建築物ブロック塀撤去費補助金制度の創設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年8月から地震等により、倒壊の危険性のあるブロック塀等の撤去費補助金制度を開始した。 (令和5年度までの実績90件)</li> </ul> <p><b>危険空き家解体工事費補助金制度の創設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年6月から倒壊等のおそれのある危険な空き家の解体工事費補助金制度を開始した。 (令和5年度までの実績17件)</li> </ul>
今後の課題 (問題点)	<p><b>安心・安全な住環境の確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>木造住宅の耐震診断・改修の推進や、地域問題となりえる空家等の抑制、市営住宅の老朽化対策を講じる必要がある。</li> </ul>
今後の方向性 (改善点)	<p><b>建築物の耐震化の促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>良好な生活環境を確保するため、引き続き民間木造住宅の無料耐震診断及び耐震改修工事費等に対する補助を実施していくが、補助対象や補助金額等の見直しについて、愛知県や近隣市町の動向を踏まえて検討していく。</li> </ul>

# まちづくり評価シート

<b>I</b>	<b>まちづくり分野</b>	<b>R6担当部・課</b>
<b>柱7</b>	<b>浸水被害のないまちづくりの推進</b> <b>－ 治水 －</b>	水道部 下水道課

## 1、まちづくり（成果目標）の達成状況

### 全体目標

河川等が整備され浸水被害に遭うことなく、安心して暮らしている

<b>指標名</b>	河川等が整備され、安心して暮らしていると感じる市民の割合						
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>R5</b>	<b>実績値の分析</b>			
<b>目標値</b>	－	%	60.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から1.6%減少し47.1%となった。 公共施設への雨水貯留施設整備や市民が担う雨水貯留浸透施設設置費補助金などの雨水流出抑制を実施してきたが、近年の気候変動による極端なゲリラ豪雨により、市民の不安が増大したことで目標値を下回ったと考えられる。			
<b>実績値</b>	48.7		47.1				
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	78.5 				

### 個別目標 ①

雨水流出抑制機能の強化と河川等の改修整備がされ、浸水被害が軽減している

<b>指標名</b>	雨水流出抑制施設整備率							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	%	65.4	65.4	65.4	65.4	65.4	69.3
<b>実績値</b>	65.4		65.4	65.4	65.4	65.4	65.4	65.4
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	100.0 	94.4 

### 指標名

雨水貯留浸透施設設置費補助金申請累計件数

	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	件	1,390	1,530	1,490	1,840	2,010	2,190
<b>実績値</b>	1,132		1,218	1,246	1,281	1,314	1,343	1,373
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	87.6 	81.4 	86.0 	71.4 	66.8 	62.7 

## 主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
下水道台帳（雨水）整備事業	雨水排水施設の現況調査を令和5年度に実施し、令和6年度と令和7年度の2か年で内水浸水想定区域図を作成する。
雨水流出抑制事業	市民が担う治水対策となる雨水貯留浸透施設や浸水防止施設の設置費に対し、最大10分の9の補助金を交付し、活用及び普及案内に努めている。
下水道事業計画（雨水）策定等事業	新川流域水害対策計画の変更や市内を流れる河川整備計画の事業進捗等を踏まえ、雨水施設計画、雨水管理計画の見直しを行った。
雨水貯留施設整備事業	第3次江南市総合治水計画に基づき、令和5年度から古知野高等学校グラウンドへの雨水貯留施設整備に着手し、令和7年度の完了を予定している。

## 2、市民協働の推進状況

### 市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
雨水流出抑制事業	雨水貯留浸透施設設置費補助金について、広報こうなんや市ホームページ、総合防災訓練時等で補助金制度の啓発活動を行っている。
総合治水対策事業	第3次江南市総合治水計画に基づき、公共施設への雨水貯留施設整備を進め、優先順位の高い地区における浸水被害軽減に努める。

## 3、まちづくり評価の結果

<b>得られた成果 （優良点）</b>	<b>雨水貯留浸透施設設置費補助金申請累計件数の増加</b> ・市民が担う雨水貯留浸透施設の設置に対する補助金申請累計件数が増加した。 (H28 : 1,132件→R5 : 1,373件)
<b>今後の課題 （問題点）</b>	<b>雨水貯留浸透施設設置費補助金申請件数の伸び悩み</b> ・浸水被害軽減に対する申請件数に加え、雨水流出抑制に対する新規申請件数を伸ばす必要がある。
<b>今後の方向性 （改善点）</b>	<b>雨水貯留施設整備の推進</b> ・県立古知野高等学校グラウンドへの雨水貯留施設整備について、令和7年度の完了を目指す。  <b>雨水貯留浸透施設設置費補助金申請件数の増加</b> ・浸水実績のある区を対象に補助金制度についての回覧機会を増やすなど、市民へのさらなる啓発周知を図る。

# まちづくり評価シート

<b>I</b>	<b>まちづくり分野</b>	<b>R6担当部・課</b>
<b>柱8</b>	<b>公共下水道の普及促進 － 下水道 －</b>	水道部 下水道課

## 1、まちづくり（成果目標）の達成状況

### 全体目標

下水道が整備され、衛生的で快適な生活を送っている

<b>指標名</b>	下水道や浄化槽が整備され、衛生的で快適な生活を送っていると感じる市民の割合							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>R5</b>	<b>実績値の分析</b>				
目標値	－	%	49.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から7.3%増加し54.0%となった。 市民の清潔で快適な生活環境の向上のため下水道整備促進に努めた結果と考えられる。				
実績値	46.7		54.0					
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	110.2 					

### 個別目標 ①

下水道使用料、受益者負担金の収納率及び接続人口の向上により、健全で安定した下水道事業が経営されている

<b>指標名</b>	下水道使用料の収納率（現年度）							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
目標値	－	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	99.7		99.7	82.1	99.6	99.6	99.5	99.6
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	100.0 	82.4 	99.9 	99.9 	99.8 	99.9 

<b>指標名</b>	受益者負担金の収納率（現年度）							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
目標値	－	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
実績値	99.2		99.7	98.7	99.2	97.9	98.1	95.5
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	100.5 	99.5 	100.0 	98.7 	98.9 	96.3 

<b>指標名</b>	下水道整備区域内の水洗化率							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
目標値	－	%	72.7	69.1	72.2	74.8	77.8	80.4
実績値	69.6		66.3	69.1	70.2	71.5	74.6	75.7
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	91.2 	100.0 	97.2 	95.6 	95.9 	94.2 

個別目標 ②

下水道が整備され、生活環境が向上している

指標名		下水道普及率						
	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	38.0	39.8	41.2	41.8	42.2	41.8
実績値	32.1		38.5	40.8	41.6	42.8	42.8	42.9
達成率 (達成状況)		%	101.3 ☀	102.5 ☀	101.0 ☀	102.4 ☀	101.4 ☀	102.6 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
★ 公共下水道事業	汚水管きよの整備による下水道の普及促進や下水道使用料の賦課徴収など、公共下水道事業としての業務全般を行った。
★ 下水道使用料賦課徴収事業	市内の下水道使用者に対し、使用水量に応じて、下水道使用料の賦課徴収を行った。
★ 受益者負担金等賦課徴収事業	下水道の供用開始区域の拡大に伴い、土地の所有者等の受益者に対し、下水道事業受益者負担金等の賦課徴収を行った。
★ 下水道啓発事業	下水道事業の啓発のため消費生活展へのPRブースの出展、下水道の日（9月10日）に合わせて横断幕の設置、下水道いろいろコンクールへの応募等を行った。
★ 下水道経営事業	令和2年度より企業会計へと移行し、公営企業として事業の経営を行った。
★ 企業会計移行事業	令和2年度より公営企業法の財務規定を適用し、企業会計へと移行した。
★ 経営戦略策定事業	公営企業の中長期的な経営の基本計画である江南市下水道事業経営戦略を令和3年3月に策定した。
五条川右岸流域下水道事業	市の下水道が接続する県の五条川右岸流域下水道に対し、汚水処理に係る維持管理負担金等の支払いや五条川右岸流域下水道推進協議会への参加を行った。
★ 下水道事業計画策定等事業	下水道計画区域を対象に下水道整備のため、未普及地域の早期解消に向けた事業計画等を策定等を行った。
★ 実施設計測量委託事業	事業計画に基づき下水道工事の測量設計委託を行い、設計図書を作成した。
★ 公共補償事業	下水道整備工事の支障となる他占用物件の移転補償を行った。
★ 管きよ布設事業	事業計画区域内の供用開始を目指し、管きよ布設工事を施工した。
★ 下水道施設維持管理事業	下水道整備区域内の整備済下水道施設を適正に維持管理した。
★ 排水設備関連事業	排水設備接続に関する書類審査、完了検査を行った。また、補助金申請の書類の審査等を行い補助金等の交付を行った。
★ 下水道台帳整備事業	整備した下水道施設の状況把握をするため、下水道台帳の整備を行った。
水質検査委託等関連事業	水質検査により事業所等から下水道に排出される排水の水質が、下水道法に基づく下水排除基準に適合しているか確認した。

## 2、市民協働の推進状況

### 市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
下水道啓発事業	下水道事業の啓発のため消費生活展へのPRブースの出展、下水道の日（9月10日）に合わせて横断幕の設置、下水道いろいろコンクールへの応募等を行った。

## 3、まちづくり評価の結果

<p><b>得られた成果 (優良点)</b></p>	<p><b>企業会計への移行</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道事業の経営状況を明確にするため、令和2年度より企業会計へ移行。また、令和3年3月に中長期的な経営の基本計画となる「江南市下水道事業経営戦略」を策定した。</li> </ul> <p><b>下水道普及率の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道計画区域内において、整備工事を進めており、下水道を使用できる人口が増加した。 (H28：32.1%→R5：42.9%)</li> </ul>
<p><b>今後の課題 (問題点)</b></p>	<p><b>水洗化率の低迷</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水洗化率は増加傾向にあるが、類似団体や全国平均と比較して低迷、また、計画における目標値を下回っており、水洗化率の低迷が下水道使用料の不足の一因となっている。 (H28：69.6%→R5：75.7%)</li> </ul>
<p><b>今後の方向性 (改善点)</b></p>	<p><b>下水道啓発活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水洗化率の向上のため、未接続者に対する戸別訪問やイベント時にPRブースを設置するなどし、市民の下水道事業への理解促進を図る。</li> </ul> <p><b>下水道事業の概成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県の全県域汚水適正処理構想において令和8年度末までの汚水処理の概成が示されていることを踏まえ、同時期までに下水道供用開始に向けた面整備の概ねの完了を目指す。</li> </ul>

# まちづくり評価シート

<b>I</b>	<b>まちづくり分野</b>	<b>R6担当部・課</b>
<b>柱9</b>	<b>安全な水の安定供給 － 上水道 －</b>	水道部 水道課

## 1、まちづくり（成果目標）の達成状況

### 全体目標

健全な経営と水道施設の整備により、安全な水道水が安定的に供給され、市民は安心して利用している

<b>指標名</b>	安全な水が安定して供給されていると感じる市民の割合							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>R5</b>	<b>実績値の分析</b>				
<b>目標値</b>	－	%	85.0	令和5年度の実績値は、平成28年度の基準値から5.3%減少し75.9%となった。 平成28年度から令和5年度の間で大規模な断水や水質事故は発生しておらず、安定供給はできているため、江南市の水道水が安全であることをアピールする必要があると考えられる。				
<b>実績値</b>	81.2		75.9					
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	89.3 					

### 個別目標 ①

水道事業が適正に運営され、健全な経営が行われている

<b>指標名</b>	水道料金の収入率（現年度）							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	%	↑	↑	↑	↑	↑	↑
<b>実績値</b>	99.7		99.7	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	100.0 	99.9 	99.9 	99.9 	99.9 	100.1 

<b>指標名</b>	総収支比率							
	<b>H28 (基準値)</b>	<b>単位</b>	<b>H30</b>	<b>R1</b>	<b>R2</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
<b>目標値</b>	－	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
<b>実績値</b>	102.2		95.6	95.6	106.3	113.5	108.8	111.1
<b>達成率 (達成状況)</b>		%	95.6 	95.6 	106.3 	113.5 	108.8 	111.1 

個別目標 ②

水道施設が整備され、安定した水道水が供給されている

指標名	管路耐震適合率							
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	53.2	54.4	55.6	56.9	58.0	59.4
実績値	50.9		54.0	55.1	56.4	57.5	58.5	59.4
達成率 (達成状況)		%	101.5 ☀	101.3 ☀	101.4 ☀	101.1 ☀	100.9 ☀	100.0 ☀

指標名	水質基準適合率							
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	100.0		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
達成率 (達成状況)		%	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀	100.0 ☀

指標名	有収率							
-----	-----	--	--	--	--	--	--	--

	H28 (基準値)	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	%	93.7	93.8	93.9	94.0	94.0	94.0
実績値	93.5		92.9	92.7	92.4	93.8	91.2	93.6
達成率 (達成状況)		%	99.1 ☀	98.8 ☀	98.4 ☀	99.8 ☀	97.0 ☀	99.6 ☀

主な事務事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
水道料金賦課等事業	令和2年度に料金改定及び水道基本料金の減額、令和4、5年度に水道基本料金の免除を行った。
企業会計管理事業	平成30年度に水道事業経営審議会を立ち上げ、令和4年度に下水道事業の審議会と統合し、上下水道事業経営審議会となった。審議会では、経営戦略の策定や料金改定に係る審議を行った。
★ 施設維持管理事業	布袋東部第2水源ポンプ場及び上奈良水源ポンプ場の更新及び耐震工事、下般若配水場配水ポンプ増設工事、両配水場及び取水井遠方監視装置更新工事など、施設更新及び維持管理を行った。 電気自動車を公用車として導入するため、充電用コンセント設備を整備した。
水質管理事業	水質検査を行い、水質基準に適合する安全な水の供給を行った。また、PFOS・PFOAの水質検査を行った。
配水管布設・改良事業	配水管路の状況を把握し、「第3次配水管改良計画（H28～R7）」に基づき、配水管布設・改良工事を行った。
★ 基幹管路更新事業	「江南市地域防災計画」に定める災害拠点病院、災害復旧活動拠点及び応急給水施設（指定避難所、指定緊急避難場所）へ繋がる口径200ミリメートル以上の配水本管の更新を「第1次基幹管路更新計画（H26～R13）」に基づき、測量設計委託及び更新工事を行った。



## 2、市民協働の推進状況

### 市民協働事業の取り組み

事務事業	取り組み状況
企業会計管理事業	上下水道事業経営審議会を設置し、公募市民2名を含んだ10名の委員に、経営戦略の策定、水道料金など水道事業に係る重要事項を審議をもらった。

## 3、まちづくり評価の結果

得られた成果 (優良点)	<p><b>総収支比率</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度に水道料金を改定（平均改定率18.09%）により、大きく改善した。 （H28：102.2%→R5：111.1%）</li> </ul>
今後の課題 (問題点)	<p><b>有収率</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有収率は配水量に対する有収水量の割合を示しており、漏水や洗管作業等の水量が増加したことにより目標値を達成できていない。 （目標値：94.0%→実績値：93.6%）</li> </ul>
今後の方向性 (改善点)	<p><b>有収率</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配水管改良工事等により古い配管の入替を行うとともに漏水の早期発見、修繕に努め漏水量を減少させることで有収率の改善を図る。</li> </ul> <p><b>管路耐震適合率</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>導・配水管の更新工事を計画的に行い、管路耐震適合率の上昇を図る。 （H28：50.9%→R5：59.4%）</li> </ul>